

研究情報公開

受付番号	
研究課題名	失語症および視覚性注意障害を伴う観念失行患者に対するリハ介入
研究機関	医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院
研究実施者	沖縄ちゅうざん臨床研究センター 佐藤圭祐 大阪保健医療大学大学院保健医療学研究科 石倉隆
研究の背景・目的・方法等	<p>[研究の目的]</p> <p>脳の損傷を受けた場合、高次脳機能障害を呈してしまう方がいます。複数の高次脳機能障害は、リハビリテーション（リハ）だけでなく、その後の日常生活に影響を与えます。</p> <p>今回は、脳の損傷を受け、複数の高次脳機能障害を呈した方を対象に治療や介入方法について分析することを目的としています。</p> <p>[研究の方法]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん <p>過去に当院2階A病棟に入院し、左大脳半球の傷害を認め、脳卒中の算定でリハを受けられ、退院された方。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●利用するカルテ情報 <p>①年齢、②性別、③身長、④体重、⑤疾患、⑥発症から転入までの日数、⑦在院日数、⑧ 日常生活評価として、Functional Independence Measure点数、⑨Computed Tomographyなどの脳画像所見、⑩その他、研究に必要なカルテ記載情報。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●カルテ情報の利用方法 <p>上記のカルテ情報は、患者さんの治療の有効性を分析する材料とします。</p> <p>[個人情報の取り扱い]</p> <p>利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、課題研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p>
研究期間	承認日～平成35年12月末日